

2017年4月24日

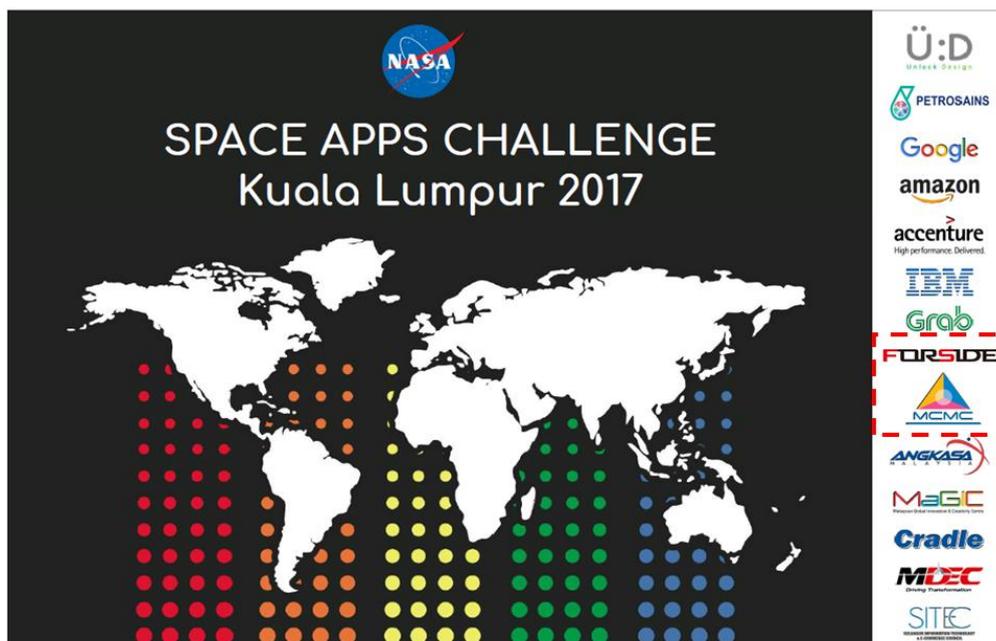
各 位

会 社 名 株式会社フォーサイド  
代表者名 代表取締役 假屋 勝

マレーシア政府通信マルチメディア委員会との情報通信分野での相互協力に関する協議開始と、  
NASA Space Apps Challenge KL 2017 Malaysia への協賛参加のお知らせ

当社、株式会社フォーサイド(本社:東京都中央区、代表取締役:假屋勝、以下「当社グループ」と言います。)は、マレーシア政府の中でマルチメディア業界を管轄する規制機関である Malaysian Communications and Multimedia Commission (本部:マレーシア セランゴール州、Chairman Mr.YBhg. Dato' Sri Dr. Halim Shafie、以下「MCMC」と言います。)と、情報通信分野で相互協力を推進する為の協議を正式に開始することといたしましたので、お知らせいたします。また、その取り組みに際して、当社グループでは、2017年4月末にマレーシアにて開催されるハッカソン(※1)イベント NASA Space Apps Challenge KL 2017 Malaysia に、メインスポンサーとして協賛参加することにもなりましたので、併せてお知らせいたします。

当社グループでは、2017年3月24日付「ベトナム大手国営郵政・通信事業会社 VNPT グループ “VinaPhone”との新規 SNS プラットフォーム事業協業に関する基本合意契約書締結」でお伝えしたとおり、世界各国のモバイル通信キャリアと、SNS プラットフォームサービス協業の提案を推進しており、マレーシア国内の各モバイル通信キャリアへの提案に際しては、その規制機関である MCMC とも様々な協議を行っております。そのような中、当社グループと MCMC は、更により幅広い範囲においても、情報通信及びコミュニケーションや、デジタルライフデザインに関する企画及び技術面での相互協力を行うことし、MCMC が推進する各種イベントへのサポートや、当社グループのデジタルコンテンツサービスに関する知見とノウハウを活用し、マレーシアの若手システムエンジニア等に対し、新たなテクノロジーやサービスを創造する機会を提供する等、情報通信分野で相互協力を推進する為の協議を正式に開始することとしました。今回の NASA Space Apps Challenge KL 2017 Malaysia への協賛は、その第一弾の取り組みとなります。

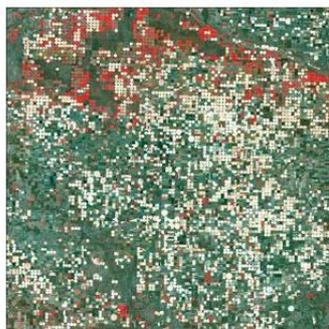


元々、NASA Space Apps Challenge は、NASA(アメリカ航空宇宙局)が中心となって開催した、宇宙関係のオープンデータの活用を目指すハッカソンで、2012年から毎年1回4月に開催されております。その開催地は日本を含めて161地域に拡大しており、これまでに15,000人以上が参加し、そこから1,300以上のプロトタイプが創出されています。

# EARTH



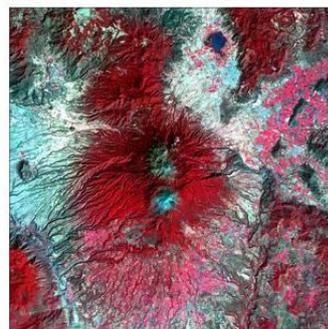
今回のマレーシア開催は、2017年4月29日(土)及び30日(日)の2日間を予定しており、クアラルンプール中心地のペトロナスツインタワーに約500人の若手システムエンジニアが集まり、幾つかのグループに分かれて宇宙のオープンデータを活用した、下記の5つのカテゴリーをテーマとした、様々なアイデアの具現化が積極的に行われて参ります。



**The Earth and Us**



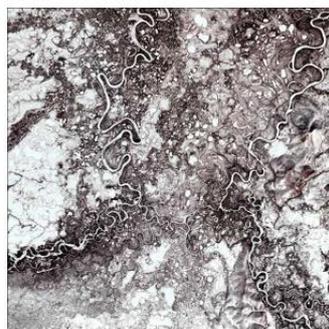
**Planetary Blues**



**Warning! Danger Ahead!**



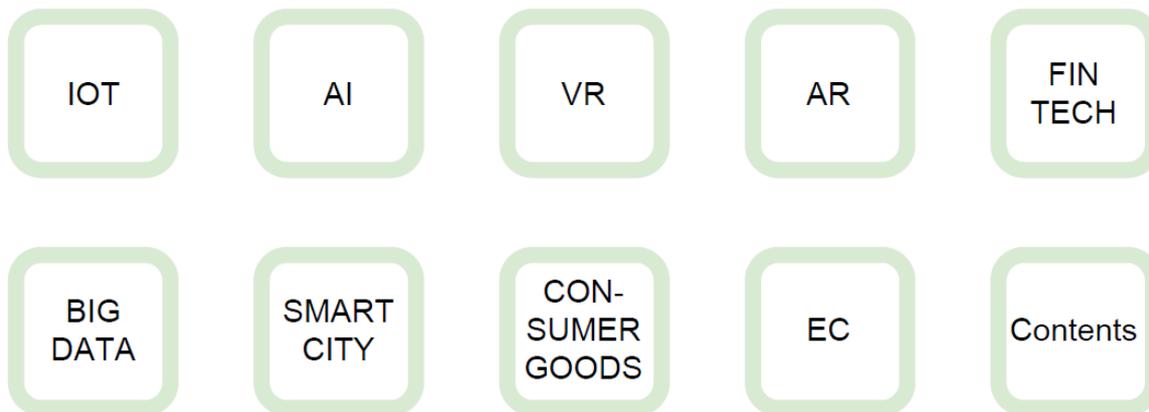
**Our Ecological Neighborhood**



**Ideate and Create!**

また、このハッカソンイベントと同時に、宇宙関連以外で下記10カテゴリーの新しいテクノロジーをテーマにし

たアイデアソン(※2)も開催されることとなり、マレーシア国民の生活を向上させ、マレーシアの産業を活性化し、企業の真の課題を解決するようなソリューションアイデアのコンテストも行われます。



当社グループでは、ハッカソンへのジャッジメンバーとしての参加や、このアイデアソンの中でコンテンツ (Contents) のテーマにて、新たなスマートフォン向け SNS サービスのアイデアも募集し、優秀なアイデアに対してはフォーサイドメディア賞 (Award) を設けて表彰し、そのアイデアの商用実現性に関しても、検討を行って参ります。



当社グループでは、今回の取り組みを含め、これからも世界各国の情報通信産業機関やモバイル通信キャリアとの協業展開を推進して参ります。それにより、世界中の方々のコミュニケーションを豊かにし、これからも情報通信産業分野の発展に貢献していきます。

※1：ハッカソンとは、システムエンジニアやデザイナー若しくは企画者が集まり、各自の技術やアイデアを活用して、システムやアプリケーションを開発し、その成果を競い合うイベントです。この名称は元々、ハック (Hack) とマラソン (Marathon) の造語です。

※2：アイデアソンとは、特定のテーマに対して様々な参加者が集まり、ディスカッションを中心として、新たなアイデアや企画及びビジネスモデル等を構築し、その成果を競い合うイベントです。この名称は元々、アイデア (Idea) とマラソン (Marathon) の造語です。

[NASA Space Apps Challenge KL 2017 Malaysia 関連ウェブサイトについて]

◇ NASA Space Apps Challenge 2017 公式サイト

<http://www.spaceappskl.com/>

◇ Space Apps サイト

<https://2017.spaceappschallenge.org/>

[MCMC について(<https://www.mcmc.gov.my/home>)]

(1)	名 称	Malaysian Communications and Multimedia Commission
(2)	所 在 地	MCMC Tower 1, Jalan Impact, Cyber 6, 63000, Cyberjaya, Selangor.Malaysia
(3)	代表者の役職・氏名	Chairman Mr.YBhg. Dato' Sri Dr. Halim Shafie
(4)	事 業 内 容	マレーシア政府 マルチメディア業界管轄規制機関

[フォーサイドメディア株式会社について]

(1)	名 称	フォーサイドメディア株式会社
(2)	所 在 地	東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 假屋 勝
(4)	事 業 内 容	スマートフォンアプリ開発・広告メディア運用 SNS プラットフォーム開発及び運用
(5)	資 本 金	3,000 万円 (フォーサイド 100%子会社)

**【当リリースに関する報道関係者お問合せ先】**

株式会社フォーサイド IR 担当

TEL : 03-6262-1056 Email : [ir-info@forside.co.jp](mailto:ir-info@forside.co.jp)

※本資料に記載されている会社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。